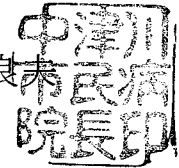


中病第 199 号
平成 23 年 11 月 28 日

中津川市長 大山 耕二 殿

中津川市民病院長
浅野 良夫



業務状況説明書類の提出について

中津川市病院事業の設置等に関する条例第 9 条の規定により、別紙のとおり報告します。

記

1. 平成 23 年度上半期業務及び経理の状況 (中津川市民病院)
2. 平成 22 年度決算の状況 (中津川市民病院)

平成 23 年度の上半期の状況（中津川市民病院）

平成 23 年度上半期の状況は、延べ入院患者数 43,955 人（一日あたり 240.2 人）で、病床利用率は 66.7%である。これを前年度と比較すると、延べ患者数で 1,013 人、2.4%の増であった。延べ外来患者数は、99,896 人（一日あたり 805.6 人）で、これを前年度と比較すると、7,536 人、8.2%の増である。一人一日当たりの診療単価は、入院単価が、43,856 円（前年度比 100.9%）、外来単価は、8,749 円（前年度比 97.0%）である。

医業収支の状況は、医業収益が、3,030,279 千円（前年度比 105.5%）、医業費用が、3,123,696 千円（前年度比 99.2%）で、医業収支で、93,417 千円医業損失が発生しました。

医業外における収支の状況は、医業外収益が、474,369 千円（前年度比 140.8%）、医業外費用は、71,095 千円（前年度比 92.8%）であり、医業外費用の主たるものは、企業債利息で、63,095 千円である。

よって、経常収支で経常利益 309,856 千円が発生しました。

なお、上半期に、一般会計から収益的収入として、581,889 千円、資本的収入として、293,538 千円の繰入を受けた。

平成23年度上半期の概況（中津川市民病院）

1 患者利用状況

（単位：人）

区 分	上半期	月平均延数	一日平均数
入院	43,955	7,325.8	240.2
外来	99,896	16,649.3	805.6
合 計	143,851	23,975.2	1,045.8

2 診療収入状況

区 分	上半期収入 (千円)	月平均収入 (千円)	一人一日あたり 診療収入 (円)
入院	1,927,694	321,282	43,856
外来	873,993	145,666	8,749
合 計	2,801,687	466,948	*****

3 経理の状況

収益的収支（税抜）

（単位：千円）

区分	金額	区分	金額
病院事業収益	3,504,648	病院事業費用	3,194,791
医業収益	3,030,279	医業費用	3,123,696
医業外収益	474,369	医業外費用	71,095

資本的収支（税込）

（単位：千円）

区分	金額	区分	金額
資本的収入	293,538	資本的支出	287,485
出資金	280,818	建設改良費	22,575
負担金	12,720	企業債償還金	252,670
		修学資金貸付金	12,240

平成 22 年度決算の状況（中津川市民病院）

平成 22 年度の決算において、業務量は、延べ入院患者数が、88,314 人で、平成 21 年度と比較して一日あたりでは、19.5 人の減となり、242.0 人で病床利用率にすると 67.2%となりました。また、延べ外来患者数は、185,724 人で一日あたりでは、103.5 人減の 764.3 人となりました。

診療単価は、入院単価で前年度より 1,658 円増の 43,394 円（前年度比 104.0%）、外来単価では、前年度より 134 円減の 9,040 円（前年度比 98.5%）となりました。

収益的収支の状況は、総収益 6,168,617 千円、総費用 6,540,821 千円で、当年度純損失は 372,204 千円となり、5,233,937 千円の未処理欠損金となりました。

内容は、医業収益が、5,796,372 千円（前年度比 93.8%）、医業費用が 6,253,249 千円（前年度比 92.4%）で、医業外における収支では、医業外収益が 372,245 千円（前年度比 114.8%）、医業外費用が、287,571 千円（前年度比 84.0%）で経常損失・純損失が、372,204 千円発生しました。

資本的収支の状況は、資本的収入が 368,055 千円で、資本的支出は 569,784 千円でありました。資本的収入は、一般会計出資金 289,645 千円、企業債 41,800 千円、負担金 35,970 千円及び貸付金返済金 640 千円であります。資本的支出は、建設改良費 25,830 千円、固定資産購入費 47,202 千円、企業債償還金 476,613 千円及び修学貸付金 20,140 千円で、資本的収入が資本的支出に対して不足する額 201,729 千円は、過年度分損益勘定留保資金及び、当年度消費税資本的支出調整額で補てんしました。

平成22年度決算及び業務量（中津川市民病院）

1 患者利用状況

（単位：人）

区 分	年度間	月平均延数	一日平均数
入院	88,314	7,359.5	242.0
外来	185,724	15,477.0	764.3
合 計	274,038	22,836.5	1,006.3

2 診療収入状況

区 分	年度間収入 (千円)	月平均収入 (千円)	一人一日あたり 診療収入 (円)
入院	3,832,336	319,361	43,394
外来	1,678,976	139,915	9,040
合 計	5,511,312	459,276	*****

3 経理の状況

収益的収支（税抜）

（単位：千円）

区分	金額	区分	金額
病院事業収益	6,168,617	病院事業費用	6,540,821
医業収益	5,796,372	医業費用	6,253,249
医業外収益	372,245	医業外費用	287,572

資本的収支（税込）

（単位：千円）

区分	金額	区分	金額
資本的収入	368,055	資本的支出	569,784
出資金	289,645	建設改良費	73,032
企業債	41,800	企業債償還金	476,612
貸付金返済金	640	修学資金等貸付金	20,140
負担金	35,970		